

3歳～4歳児におすすめ絵本

福知山市立図書館



読みきかせの時間はお子さんと向き合える貴重なひと時です。ゆったりかかわる時間は安心感を与えてくれます。絵本の読みきかせは子どもの発想力、想像力、感受性を豊かにし、語彙力も増えます。

3歳児～ よみきかせポイント！ ～体いっぱいでおはなしを楽しめます！～

ストーリーのある絵本

シンプルで分かりやすい内容や、くり返しが多いおはなしがおすすめです。

日常生活に近い絵本

生活の中で知っていること、体験したこと
に似たおはなしが大好きです。

自然や科学の絵本

見たことのないもの、不思議なこと、自然などにも興味をもてるようになってきます。
簡単な科学絵本や知識の絵本もおすすめです。

4歳児～ よみきかせポイント！ ～語彙も想像力も豊かに～

想像の世界を存分に楽しめる絵本

昔話や冒険をするおはなしなどが大好きです。
起承転結やストーリーも分かるようになってきます。
ドキドキしたり、笑ったり…「きもち」と出会える
絵本もおすすめです。

自然や科学の絵本

どうなってるの？知りたい、聞きたい、
考えたいに答えてくれる科学絵本。
知らない世界や出会ったことのない
世界への興味・関心を広げてくれます。

言葉遊びの絵本

簡単ななぞなぞやしりとり、リズムカルな
文章も楽しめます。

幼年童話

本格的な童話や物語を自分で読むようになるまでの移行期です。読んでもらって理解できる内容の本もおすすめです。



文字が読めるようになって、子どもは読んでもらうことが大好きです。いくつになっても続けてあげてくださいね。



おおきなかぶ

ロシア民話 佐藤忠良／画
福音館書店

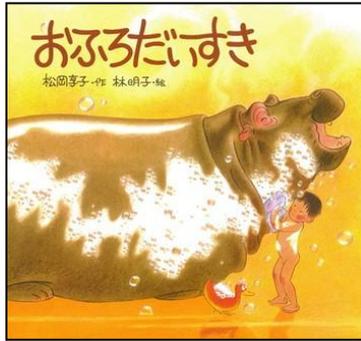
何度も繰り返される「うんとこしょ、どっこいしょ」のかけ声。子どもたちも自然にからだを動かして参加します。



くまさんくまさん なにみてるの？

エリック・カール／絵
偕成社

みんな何を見てるの？色鮮やかな動物達と子どもたちの間に楽しい会話がはずみます。



おふろだいすき

松岡享子／作、林明子／絵
福音館書店

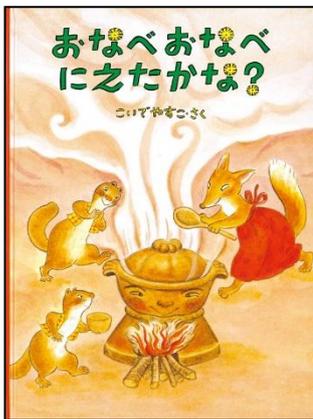
おふろで繰り広げられる、楽しいファンタジー。おふろの時間が待ち遠しくなるお話です。



ぐりとぐら

なかがわりえこ／作
おおむらゆりこ／絵
福音館書店

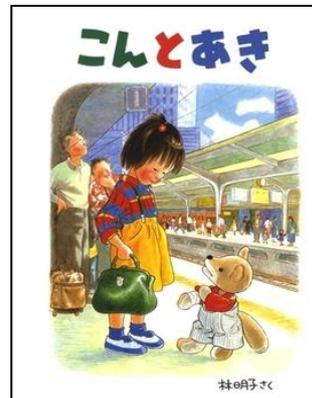
野ねずみのぐりとぐらは森で大きな卵を見つけました。大きな卵からは、大きなカステラができました。



おなべおなべ にえたかな？

こいでやすこ／作
福音館書店

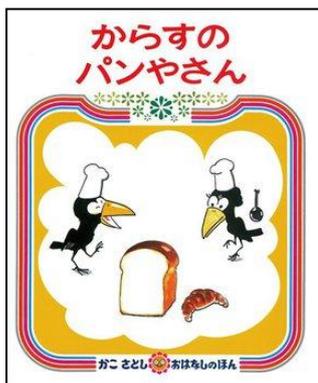
きつねのきつこがスープの番を頼まれて「おなべおなべにえたかな？」と何度も味見をするうちに、お鍋はからっぽになってしまいます。さあ大変！



こんとあき

林明子／作 福音館書店

こんは、おばあちゃんが作ったキツネのぬいぐるみ。ある日なかよしのあきとふたりで、おばあちゃんに会いに行くことになりましたが…。



からすのパンやさん

かこさとし／絵・文
偕成社

からすのパンやさんに4羽の赤ちゃんが生まれ大忙し。ある日、子どもたちと一緒に、楽しい形のおいしいパンをたくさんつくりました！さあ、パンは売れるかな？



三びきのやぎの がらがらどん

北欧民話
マーシャ・ブラウン／絵
福音館書店

3びきのヤギのがらがらどんと、谷川でまっちゃうけるトルル（おに）との対決。繰り返しとハラハラドキドキのダイナミックさが人気の絵本。



かいじゅうたちの いるところ

モーリス・センダック／作
富山房

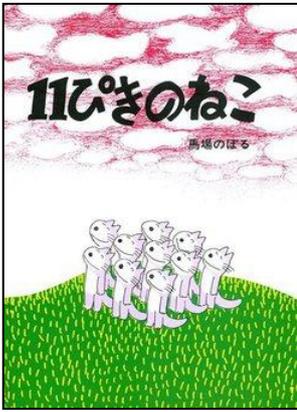
ある晩、マックスはおおかみのぬいぐるみを着ると、いたずらをはじめておおあばれ。とうとう寝室にほうりこまれた。いたずら少年が迷い込んだ不思議な世界とは…



さるとかに

神沢利子／文、赤羽末吉／絵
BL出版

さるは持っていた柿の種を、かにが持っていたおにぎりと交換しました。かにが庭に柿の種を植えると…。昔話絵本。



11匹きのねこ
馬場のぼる／著　こぐま社
腹ペコのねこたちは湖にやってきました。大格闘の末、やっと怪魚を生け捕ります。みんなに見せるまでは食べない、と約束したのに…。あっと驚くどんでん返しが大人気。



どろんこハリー
ジーン・ジオン／文
マーガレット・プロイ・グレアム／絵
福音館書店
黒いぶちのある白いいぬのハリーは、おふろが大きらい。体を洗うブラシをかくして逃げだします。泥だらけ、すすだらけになったハリーが家に戻っても誰も分かってくれません。



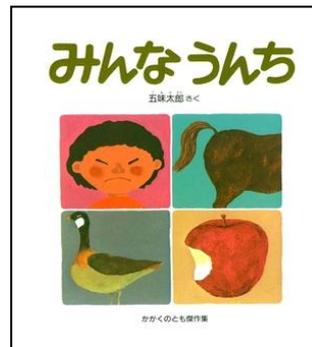
だるまちゃんとてんぐちゃん
加古里子／作　福音館書店
ながい鼻とかうちわとか、てんぐちゃんの持っているものを何でも欲しがるだるまちゃん。ユーモアあふれる絵本。



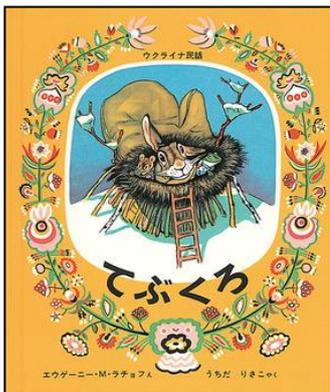
はなをくんくん
ルース・クラウド／文
マーク・シーモント／絵
福音館書店
雪深い森の中、冬眠から突然目ざめ、はなをくんくんさせて駆けていく動物たち。やわらかいタッチの絵と詩のような文章で、自然の美しさを語りかけます。



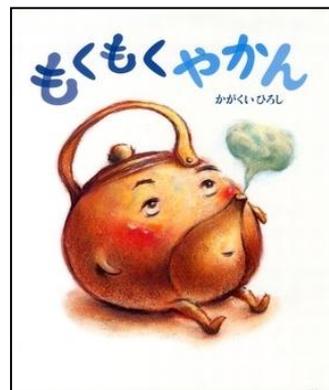
てのひらかいじゅう
松橋利光／写真と文
そうえん社
小さな子どもたちに人気の高いカナヘビ・トカゲ・ヤモリ。ぐ〜っと近づいて見ると…？驚きがいっぱいの写真で見る科学絵本。



みんなうち
五味太郎／作　福音館書店
子どもにとって興味のある、そして大事な「うち」をユーモアいっぱいの絵本にしました。「いきものはたべるから、みんなうちをするんだね」というお話。



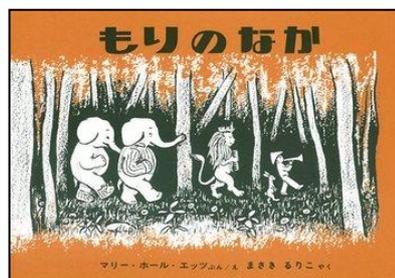
てぶくろ
ウクライナ民話
エウゲーニー・M・ラチョフ／絵
福音館書店
雪の上に落ちていた手袋にネズミが住むことになりました。そこへ、カエルやウサギやキツネが次々やってきて、手袋は今にもはじけそう…。



もくもくやかん
かがいひろし／作
講談社
それは何日も何日も雨が降らず、大地が干あがっていたときのこと。集まったのはやかん、ポット、じょうろにきゆうす。さてさて、何が起きるのかな？



どうぞのいす
香山美子／作
柿本幸造／絵
ひさかたチャイルド
うさぎさんが作った椅子をめぐって次々に繰り広げられるとりかえっこ。「どうぞ」にこめられたやさしさが伝わってくる。



もりのなか
マリー・ホール・エッツ／文・絵
福音館書店
ラッパをもって森に散歩にでかけた男の子は、いろいろな動物たちに出会います。ラッパをふきながら、みんなと行列をつくって森を散歩します。

3さいからの絵本			
NO	書名	著者名	出版社
1	100かいだてのいえ	岩井 俊雄／作	偕成社
2	14ひきのあさごはん	岩村 和朗／作	童心社
3	三びきのこぶた	瀬田 貞二／訳, 山田 三郎／絵	福音館書店
4	いたずらきかんしゃちゅうちゅう	バージニア・リー・バートン／文／絵	福音館書店
5	おおきなおおきなおいも	赤羽 末吉／作・絵	福音館書店
6	おおきなきがほしい	佐藤 さとる／文, 村上 勉／絵	偕成社
7	おかしなゆき ふしぎなこおり	片平 孝／写真・文	ポプラ社
8	かえるをのんだととさん	日野 十成／再話, 斎藤 隆夫／絵	福音館書店
9	きみなんか だいきらいさ	ジャニス・メイ・ユードリー／文, モーリス・センダック／絵	富山房
10	キャベツくん	長 新太／文・絵	文研出版
11	きよだいなきよだいな	長谷川 摂子／作, 降矢 なな／絵	福音館書店
12	ぐるんぱのようちえん	西内 ミナミ／作, 堀内 誠一／絵	福音館書店
13	すてきな三にんぐみ	トミー＝アンゲラー／作, 今江 祥智／訳	偕成社
14	せんたくかあちゃん	さとう わきこ／作・絵	福音館書店
15	そらいろのたね	中川 李枝子／文, 大村 百合子／絵	福音館書店
16	そらまめくんのベッド	なかや みわ／作・絵	福音館書店
17	だいくとおにろく	松居 直／再話, 赤羽 末吉／画	福音館書店
18	ちいさなねこ	石井 桃子／作, 横内 襄／絵	福音館書店
19	ちびごりらのちびちび	ルース・ボーンスタイン／作	ほるぷ出版
20	ちょっとだけ	瀧村 有子／作, 鈴木 永子／絵	福音館書店
21	どろんここぶた	アーノルド・ローベル／作	文化出版局
22	とん ことり	筒井 頼子／作, 林 明子／絵	福音館書店
23	はじめてのおつかい	筒井 頼子／作, 林 明子／絵	福音館書店
24	はははのはなし	加古 里子／文・絵	福音館書店
25	ぼく、だんごむし	得田 之久／文, たかはし きよし／絵	福音館書店
26	めがねうさぎ	せな けいこ／作・絵	ポプラ社
27	めっきらもっきらどおんどん	長谷川 摂子／作, 降矢 なな／画	福音館書店
28	やさいのおなか	木内 勝／作・絵	福音館書店
29	よあけ	ユリー・シュルヴィッツ／作・画	福音館書店
30	ラチとらいおん	マレーク・ペロニカ／文・絵	福音館書店